

皆さん、こんばんは。

2学期の始業式も、新型コロナウイルス感染症予防のため、放送での実施となります。

例年より、かなり短く、また新型コロナウイルス感染症の影響で、制約の多い夏季休業でしたが、充実して過ごされたでしょうか。4年生の中には、会社訪問の準備のために、休み中、登校している者もいました。

さて、本日から2学期となりますが、今学期も様々な制約の中で教育活動が継続されます。皆さんも、マスクの着用、手洗い・うがいの励行や、朝晩の検温等の健康観察を継続してください。また、免疫力を高めるため、バランスの取れた食事、適度な運動や十分な睡眠も心がけてください。皆さんや皆さんの家族、周囲の方々の生命や健康を守るためです。よろしくをお願いします。

ところで、2学期は、最も長い学期です。今年度は、さらに例年よりも1週間長くなっています。4年生にとっては、進路決定へ向けて本格的に動き出す大切な時期です。就職試験や大学・専門学校の推薦入試等も始まります。4年生の皆さんは、ぜひ進路の決定に向けて、頑張っていたきたいと思います。また、2学期は、文化祭や3年生の修学旅行等、大きな行事が予定されています。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、今後中止になる可能性も十分あります。感染症の防止に気を配りながらの準備となり、皆さんにとって大きな負担となると思います。ただし、そのような経験が皆さんの成長に繋がるとよいと考えています。「ストレスは人生のスパイス(香辛料)」という言葉があります。ハンガリー系カナダ人のハンス＝セリエという生理学者の言葉です。料理をおいしくするためには、胡椒や唐辛子等のスパイスがないと困りますが、スパイスをかけ過ぎてしまうと刺激が強すぎて食べられなくなってしまいます。つまり、あまりにも強いストレスはよくないけれども、適度なストレスは、人の成長のためにはかえって必要であるという意味です。生きていく上で、全てのストレスを避けることは不可能です。今学期は、学校行事や進路に向けての活動等、皆さんに多くの負担がかかると思いますが、これらの負担を乗り越えて、自分自身の成長に繋げていただきたいと考えています。無論、なかなか解決できない悩みや心配事がある場合は、一人で抱え込まず、遠慮なく先生方に相談してください。

イギリスの首相を務めるとともに、『第二次大戦回顧録』等の著書でノーベル文学賞を受賞した作家でもあるウィンストン＝チャーチル(Winston Churchill)は、「凧が一番高く上がるのは、風に向かっている時である。風に流されている時ではない。(Kites rise highest against the wind - not with it.)」と述べています。我々も、常に「プラス思考」で。様々な困難を乗り越えながら、「ピンチをチャンスに」変え、所沢高校の「凧」を現在よりもさらに高く上げていきましょう。今学期の皆さんの活躍を大いに期待しています。

以上で話を終わります。